

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】平成25年1月31日(2013.1.31)

【公開番号】特開2012-84988(P2012-84988A)

【公開日】平成24年4月26日(2012.4.26)

【年通号数】公開・登録公報2012-017

【出願番号】特願2010-227611(P2010-227611)

【国際特許分類】

H 04 W 48/18 (2009.01)

H 04 W 16/16 (2009.01)

【F I】

H 04 Q 7/00 4 1 5

H 04 Q 7/00 2 1 1

【手続補正書】

【提出日】平成24年12月10日(2012.12.10)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

LTEシステムから3Gシステムにフォールバックした移動局を、前記フォールバックの前に接続していた基地局に復帰させる制御を実行する通信制御システムであって、

前記移動局が前記3Gシステムにおける通信を終了後速やかに前記LTEシステムに復帰するため用いられる情報を要素を3Gコアネットワークから取得する情報要素取得部と、

前記情報要素取得部によって取得された前記情報要素を用いて、前記移動局を前記基地局に復帰させる制御を実行する移動局制御部とを備え、

前記移動局制御部は、

前記移動局の前記3Gシステムにおける通信状態に基づいて、前記制御を実行する通信制御システム。

【請求項2】

前記移動局制御部は、前記移動局の前記3Gシステムにおける通信が所定時間を経過した場合、前記制御を実行する請求項1に記載の通信制御システム。

【請求項3】

前記移動局制御部は、前記移動局が前記3Gシステムとの無線リンクを解放した場合、前記制御を実行する請求項1に記載の通信制御システム。

【請求項4】

前記移動局制御部は、前記移動局の前記3Gシステムを介した所定種類の通信が終了した場合に、前記制御を実行する請求項1に記載の通信制御システム。

【請求項5】

前記移動局制御部は、前記3Gシステムにフォールバックしてきた移動局に対してのみ、前記基地局への復帰を誘導する請求項1に記載の通信制御システム。

【請求項6】

前記情報要素は、前記基地局自体を特定する情報要素、前記基地局の配備されている状況を特定する周波数、位置情報、事業者情報を含む情報要素、及び前記移動局が優先的に待ち受けする無線通信システムを指定する情報要素の何れかである請求項1に記載の通信

制御システム。

【請求項 7】

LTEシステムから3Gシステムにフォールバックした移動局を、前記フォールバックの前に接続していた基地局に復帰させる制御を実行する移動局制御方法であって、

前記移動局が前記3Gシステムにおける通信を終了後速やかに前記LTEシステムに復帰するために用いられる情報要素を3Gコアネットワークから取得するステップと、

前記3Gコアネットワークから取得された前記情報要素を用いて、前記移動局を前記基地局に復帰させる制御を実行するステップと  
を備え、

前記制御を実行するステップでは、前記移動局の前記3Gシステムにおける通信状態に基づいて、前記制御を実行する移動局制御方法。